

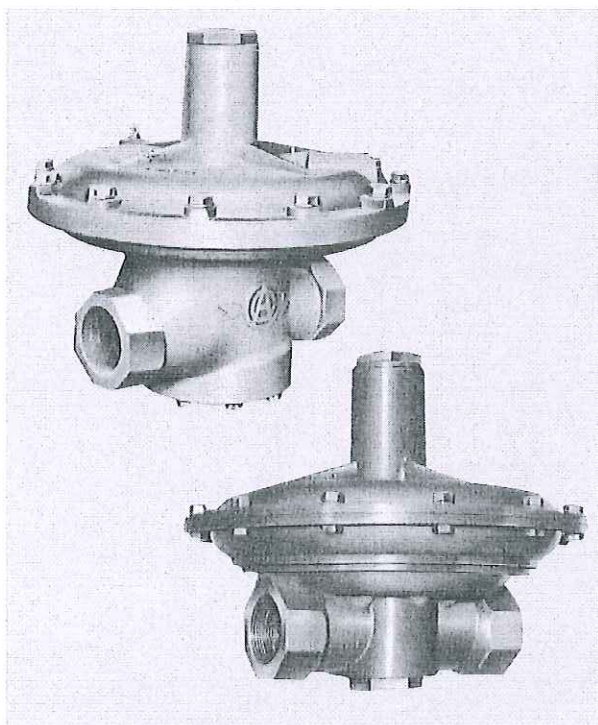


信頼 創造 奉仕

アイチの 工業用器具ガバナ

AN型

ガス燃焼装置に、その他特殊な圧力調整装置に



特長

1. 口径に対し容量が大きい。すなわち広い流量範囲にわたり高精度な性能を維持します。
2. 使用流量が変化しても器具、装置に供給される二次圧力は、一定に保たれ安定した燃焼維持ができます。
3. ガイド付ゴム製バルブ、バランスダイヤフラム内蔵のため、流量ゼロ時の二次側へのリークはなく、一次圧力変化に対しても二次圧力は、ほとんど変化しません。
(注 A8N-1、A10N-1、A13N-1 はバランスダイヤフラムは内蔵されていません。)
4. 2型は1型よりも、メインダイヤフラムを大きくし、制御を良くしています。また11型はバルブを大きくし、大容量型となっています。

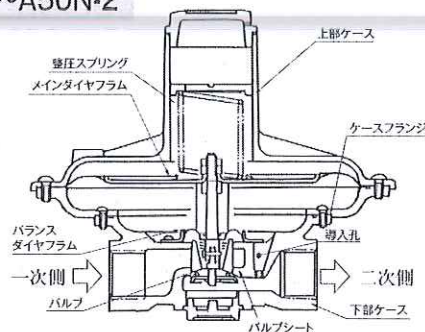
一次圧力範囲 (P ₁)	二次圧力範囲 (P ₂)
※1 最高一次圧力50kPa 最低一次圧力1kPa	※2 最高二次圧力30kPa ※3 最低二次圧力0.5kPa

最大差圧 (P₁-P₂) A8~A13は10kPa、A20以上は30kPa、最小差圧0.5kPa
 ※1. A8~A10N-1は20kPa、A13N-1は40kPa
 ※2. A8~A10N-1は10kPa、A13N-1は30kPa
 ※3. A75N-11は0.7kPa
 注) 1kPa=101.972mmH₂O
 使用温度範囲 0~+60°C

作動原理と構造

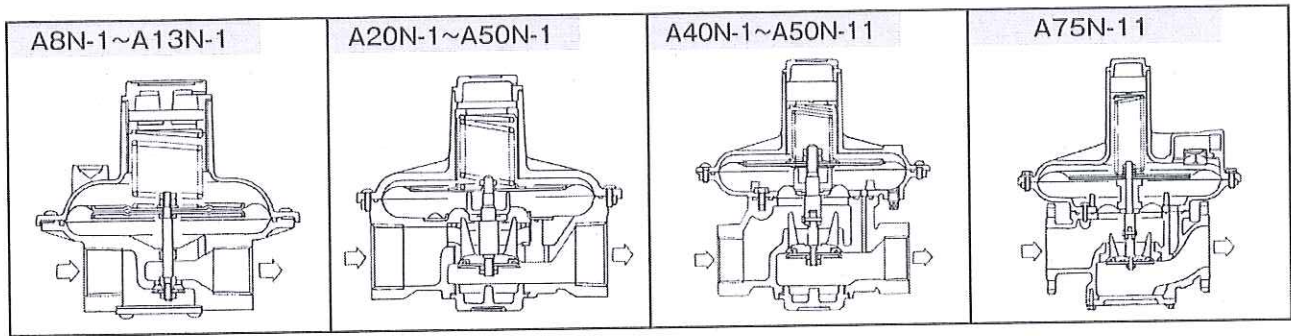
ガスの流れは一次側の管から流入し、バルブとバルブシート間の狭い部分を通して、二次側の管へ流出します。その時、二次側の圧力が導入孔を通してメインダイヤフラムの下にかかり、この力によってダイヤフラムに直結されているバルブが二次側のガス使用量に応じて開閉し、一定二次圧のもとで所定使用量を流すよう動作します。ダイヤフラムの上には、整圧スプリングが圧縮されており、下からかかる圧力 (二次圧) と、この整圧スプリングの力量とが均衡するまでバルブが開閉し整圧をします。

A20N-2~A50N-2



注意事項

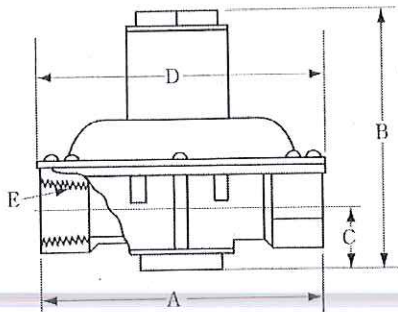
1. 酸素、水素、アセチレン、その他使用部品を腐食させるガスには使用できません。
2. ガバナの前後に設置されているバルブの開閉操作はゆっくり行ってください。
3. ガバナの前後に設置されている電磁弁をON、OFFする場合は過度に圧力の上昇・下降が発生する可能性があります。
4. ベーバライザ使用のLPGを使用する場合には、再液化分 (粘着性物質) の付着に注意してください。



材質

型式	部品名	上部ケース	下部ケース	スプリング	メインダイヤフラム	バランスダイヤフラム	ケースフランジ	バルブ
A8N-1		アルミダイカスト	アルミ 鋳物	ピアノ線	ニトリルゴム	—	—	フッ素ゴム
A10N-1		アルミダイカスト	アルミダイカスト	ピアノ線	ニトリルゴム	—	—	フッ素ゴム
A13N-1		アルミダイカスト	アルミダイカスト	ピアノ線	ニトリルゴム	—	—	フッ素ゴム
A20N-1、A25N-1		アルミダイカスト	アルミダイカスト	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	—	フッ素ゴム
A30N-1		アルミダイカスト	アルミ 鋳物	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	—	フッ素ゴム
A40N-1		アルミダイカスト	アルミダイカスト	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	—	フッ素ゴム
A50N-1		アルミダイカスト	アルミダイカスト	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	—	フッ素ゴム
A20N-2		アルミダイカスト	アルミダイカスト	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	アルミダイカスト	フッ素ゴム
A25N-2		アルミダイカスト	アルミダイカスト	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	アルミダイカスト	フッ素ゴム
A30N-2		アルミダイカスト	アルミ 鋳物	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	アルミダイカスト	フッ素ゴム
A40N-2		アルミダイカスト	アルミダイカスト	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	アルミダイカスト	フッ素ゴム
A50N-2		鋳 鉄	アルミダイカスト	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	鋳 鉄	フッ素ゴム
A40N-11		アルミダイカスト	アルミ 鋳物	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	アルミ 鋳物	フッ素ゴム
A50N-11		鋳 鉄	鋳 鉄	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	アルミ 鋳物	フッ素ゴム
A75N-11		鋳 鉄	鋳 鉄	ピアノ線	ニトリルゴム	ニトリルゴム	鋳 鉄	フッ素ゴム

外形寸法



単位:mm							単位:mm						
型式	A	B	C	D	E	重量kg	型式	A	B	C	D	E	重量kg
A8N-1	50	74	16	φ73	Rc¼	0.2	A20N-2	112	135	25	φ169	Rc¾	1.5
A10N-1	60	78	20	φ73	Rc¾	0.2	A25N-2	140	200	27	φ246	Rc1	5.5
A13N-1	74	108	21	φ116	Rc½	0.6	A30N-2	140	201	28	φ246	Rc1¼	5.5
A20N-1	112	105	25	φ116	Rc¾	0.7	A40N-2	140	203	30	φ246	Rc1½	5.5
A25N-1	140	141	27	φ169	Rc1	1.3	A50N-2	220	281	51	φ330	Rc2	15.0
A30N-1	140	142	28	φ169	Rc1¼	1.4	A40N-11	200	262	53	φ246	Rc1½	7.0
A40N-1	140	144	30	φ169	Rc1½	1.4	A50N-11	250	318	64	φ330	Rc2	18.0
A50N-1	220	221	51	φ246	Rc2	9.3	A75N-11	340	492	120	φ450	JIS10K3B フランジ	55.0

付) A40N-11、A50N-11、A75N-11はJIS10Kフランジタイプもあります。

ダクタイト製ガバナ

高圧ガス保安法の準拠品として接ガス部の材質をFCD500にしたものであります。内部構造、圧力仕様、容量(容量係数)は標準品と同一であります。

微調整用金具付ガバナ(A-N-NP型)

二次側圧力調整が容易にできるように、整圧スプリングの調整ナットをハンドル式にしたものです。

例) A25N-1型はA25N-1NP型に、
A25N-2型はA25N-2NP型になります。

耐COG用ガバナ(3・4・31型)

コークス炉ガスのように、脱硫が十分でないガスに使用する場合は、この型式をご使用ください。

容量、外形寸法は標準品と同じであります。変更する部品

銅合金仕様部品が鉄製部品に、ダイヤフラム、Oリング、パッキンはフッ素ゴムにおきかえます。

高温用ガバナ(HT型)

使用するガスの温度が高い、または、雰囲気温度が高いためガバナ温度が60℃を超える恐れがある場合には、高温用ガバナを使用してください。

容量、外形寸法は標準品と同じであります。変更する部品

ダイヤフラム、Oリング、パッキン
最高温度+100℃

例	高温用ガバナ	該当標準品ガバナ
	A25N-2HT	A25N-2
	A40N-2HT	A40N-2